

兵庫県立病院の教育について

教育
研修委員長

がんセンター 看護部長 松本 奈美



- ご就職内定おめでとうございます。4月に向けて何か準備をしようと思われていると思いますが、現在の生活を悔いなくしっかりと走りきって下さい。入社されてから皆さんが安心して勤務をスタートできるように、サポートプログラムがあります。プログラムに沿って、1年間全職員で皆さんを支援し、共に成長していくことを目指しています。「兵庫県立病院看護職員継続教育の手引き」は、県立病院の看護師として大切な基盤となるものをまとめています。入社時お渡しします。こころ豊かに、自分らしく、輝けるように皆さんを応援します。

教育担当看護師長



ひょうごこころの医療センター
青木 周二

令和6年度兵庫県立病院看護師採用試験に合格された皆様、おめでとうございます。

私は県に就職して18年目になりますが、沢山の失敗をしてきました。その度に先輩方に助けられ、話を聞いてもらい、励ましてもらいながら、看護師としての自分を続けることができたこと改めて感じます。

少し頑張って一緒にチャレンジできる、失敗からも成長できる看護師として、皆様と共に成長していきたいと思っています。よろしく願いいたします。



精神看護専門看護師



兵庫県立西宮病院
小澤 亜希絵



新卒、既卒看護師の皆さんにとって4月から迎える「初めて」の環境は、日々の生活から仕事内容や職場環境に慣れるまで不安や緊張があると思います。兵庫県では、健康な心で過ごせるためのサポートの一つとして、各県立病院に所属する計5名のリエゾンナースが、毎週予約制のもと兵庫県庁近くの会場でメンタルヘルス相談窓口を開設しています。困り事はひとりで抱え込まず、誰かと一緒に少しでも肩の荷を下ろせるようぜひご利用下さい。

経験者採用2年目看護師



がんセンター 山田 綾乃

主に重症心身障害児専門の医療施設に5年間勤務後、県立病院に転職しました。入社当初は成人患者を受け持つ事が学生実習以来でとても緊張し、がん看護も未経験で分からない事が沢山でしたが、アットホームな病棟で丁寧に教えてもらい、安心して働くことができています。

皆さんと一緒に働けることを心より楽しみしています！



新卒2年目看護師



尼崎総合医療センター 福田 葵



内定おめでとうございます。
国家試験や入職に向けて期待と不安でドキドキしている頃かなと思います。私も当時は入社後のことを考えてドキドキ、ワクワクしながら毎日を送っていました。

残り少ない学生生活、新生活までの時間を有意義に過ごしてください。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。